

令和5年9月6日

各農業改良普及課
作物担当者様
関係各位

農業総合試験場普及戦略部
技術推進室（作物担当）

2023 Aichi 稲作管理支援情報 第5号

- 農総試（長久手市）の観測では、日平均気温は、6月第5半旬は平年より低くなりましたが、6月第6半旬以降は高めに推移しました。
- 作物研究部（長久手）の成熟期予測（9月4日現在）では、今後の気温が平年並みに推移した場合の「ゆめまつり」及び「あいちのかおりSBL」の登熟期間は、8月上旬出穂で37日、8月中旬出穂で38～40日、8月下旬出穂で40～42日となっています。
- 成熟期予測は、気温のみに基づいて行っており、栽培条件によっては予測が実際の登熟期間と異なる場合もあります。
- 品質低下を回避するため、早期落水防止と適期収穫を御指導ください。
- 斑点米カメムシ類のうちイネカメムシの発生量が多い状況です。防除は、8月18日発表の「斑点米カメムシ類情報第3号（イネカメムシ）」を参考にしてください。
(<https://www.pref.aichi.jp/site/byogaichu/index.html>)

添付資料：水稲生育診断情報（第5報）愛知農総試作物研究部作物研究室発行

連絡先：農総試普及戦略部技術推進室 電話 0561-62-0085 内線 344

情報提供先：農業イノベーション推進室技術調整G、園芸農産課稲・麦・大豆G、各農業改良普及課技術経営指導関係G、農業大学校、環境基盤研究部病虫害防除室、同病虫害研究室、作物研究部作物研究室、同水田利用研究室、山間農業研究所稲作研究室、愛知県経済農業協同組合連合会営農総合室、同農産販売課、同肥料農薬課、愛知県農業会議、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業共済組合、愛知県米麦振興協会